

# 半田市 蔵出し情報 報道機関提供資料

問い合わせ	総務部防災交通課 課長 柘植 信彦 0569-84-0626
-------	--------------------------------------

令和元年10月29日提供 (事前情報・事後情報)

名称	第39回 半田市総合防災訓練
日時	11月16日(土) 午前8時～11月17日(日) 午後1時
場所	メイン会場：半田中学校 半田赤レンガ建物、亀崎小学校、上池公民館、成岩公民館、知多南部総合卸売市場、名鉄半田口駅、衣浦港、七本木池、有楽排水ポンプ場、半田市立半田病院及び市役所
主催者	半田市総務部防災交通課
参加者／対象者 氏名・年齢など	各自治区、市民及び防災関係機関 陸上自衛隊第35普通科連隊、愛知県衣浦港務所、西日本電信電話(株)、名古屋鉄道(株)、愛知県トラック協会知多支部、ヤマト運輸(株)、佐川急便(株)、(株)CAC、(有)東海維持管理興業、半田建設防災協会、半田市医師会、半田市歯科医師会、知多薬剤師会、愛知県柔道整復師会、半田赤十字奉仕団、半田市社会福祉協議会、半田市消防団、知多中部広域事務組合、半田市立病院、半田中学校、半田商業高等学校、半田農業高等学校、半田市
趣旨 (目的)	避難所を利用する人の自主運営を基本とした避難所運営訓練を2日間に亘り実施して、避難所開設から運営の要領を習得させ、市内各地域及び避難所施設管理者にモデルケースとして紹介する。 また、職員訓練を実施し、緊急時の初動対応や応急復旧など、市民・行政及び企業等が一体となった総合的な災害対応を訓練する。
内容	大規模地震が発災したと想定して、2日間の訓練を実施します。 11月16日は、半田中学校に避難者が自ら避難所を開設する訓練を行います。また、16日夜から避難所の宿泊訓練を半田中学校体育館で行い避難所での生活を体験します。 11月17日は、避難所生活が安定した時期(発災後1週間程度)における避難者を主体とした避難所運営を模擬体験するほか災害ボランティアセンターや応急救護所の開設運営訓練等を防災関係機関の協力を得て行います。詳細は別紙のとおり。
担当者 情熱メッセージ	今年度も複数日に渡って防災訓練を実施します。半田中学校をメイン会場として、避難者自らが協力して避難所の開設から運営までを行う訓練で、「誰にとっても優しい避難所」を目指して活動していただいている半田中学校避難所運営委員会の皆さんとともに住民参加型の訓練を行います。今後の避難所運営のモデルケースとして市内の各自治区に紹介します。
別紙	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
写真	事前提供可 ・ 事後提供可

半田市企画課広報情報担当  
0569-84-0603

